

事務事業評価シート

事務事業コード	002039	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	らっきょう生産振興大会助成事業		所屬名	福部町総合支所 福部町総合支所産業建設課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、 根拠計画等	なし
施策	5101	農林水産業の振興				
標 の 目 的	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	新規就農者数		5人	6人	運営方法	補助金交付
	間伐材搬出量		1万?	1万?	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	らっきょう生産振興大会助成事業			予算事業コード	01-05-01-03-31-11

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	らっきょう生産者及び鳥取いなば農協等関係機関。
意図 (どのような状態 にするために)	生産農家やらっきょう情勢が抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修する。併せて、生産者の技術向上及び経営意欲の高揚を促進し、地域特産物の生産振興と産地の維持発展を図る。
手段 (どうするのか)	らっきょう生産振興大会経費の一部を助成。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成	
	年度別実績	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成	らっきょう生産振興大会開催経費助成			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,093	1,067	921	1,290	0	
	直接経費 A	343	324	192	1,290	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	745	0
	一般財源	343	324	192	545	0	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	らっきょう栽培面積	ヘクタール	目標	100	100	100	100	100
				実績	113	114	118	0	0
	(指標の説明) 高齢化等により耕作放棄地になった土地を甦らせ、産地維持に努めている。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】	福部町総合支所 産業建設課 (0857-75-2814)
	【9次総の施策体系】	5101
	【事業の概要】	生産者を中心に関係機関などが、現在抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修することにより、継続的な産地の維持発展を図るらっきょう生産振興大会の開催経費の一部助成をする。
	【事業の成果】	生産農家が抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修することにより、産地の維持発展と、生産技術の向上及び経営意欲の高揚の促進・生産振興・地域の活性化に寄与している。 ・らっきょう生産振興大会開催に係る経費の一部助成 平成23年度 343千円 平成24年度 324千円 平成25年度 192千円
	【今後の課題・方向性】	らっきょうは地域の基幹作物となっているが、生産農家の高齢化による耕作放棄地の増加や生産戸数の減少などの諸課題を抱えており、産地維持のため引き続き支援していく。

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	らっきょう栽培面積	113%	114%	118%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	日本一の砂丘が育む福部の「砂丘らっきょう」は、鳥取県を代表する特産物として全国的に知られている。しかし、機械化が進んだとはいえ高齢化により年々栽培農家数は減少しているため、行政・JA関係機関・生産者が一体となり産地維持に努めている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	生産振興大会も第22回目を迎えた。この大会は該当年度のらっきょう栽培の反省と褒賞も兼ねている。併せて次年度のらっきょう生産販売の計画も立て生産者、関係機関が一体となってトップブランドのらっきょうの供給に取り組んでいる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	らっきょうは地域の主要作物となっているが、「砂丘らっきょう」のブランドを維持するためには、生産者・市場関係者・農協・行政などの連携が重要であり、そういう面ではこの生産振興大会の開催は大きな役割を果たしている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	らっきょう生産農家はほぼ農協組合員であり、農協の主催するこの生産振興大会は各生産農家への貴重な情報提供の場となっている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	生産農家やらっきょう情勢が抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修する場として是非とも必要な事業である。	